

大地震が 発生したら

防災講演会 報告



11月12日(日)「横浜市防火防災協会」の
滝沢氏、河原氏、に講師をお願いしました。(参加37名)

- ① 地震全般 地域における被害想定・災害への備え(自助・共助の取組)
- ② 風水害への備え(浸水ハザードマップ、マイ・タイムライン等)
- ③ 災害時のトイレ問題 ⇒ 防災部長担当(災害時用トイレパック配布)

の3部構成、プロジェクター・スクリーンに投影された
映像・画像そして解説、とても分かりやすいものでした。

①～②は、5つの資料(冊子)をもとに説明がありました。

資料 1.「防災よこはま」

資料 2.「金沢区ハザードマップ」

資料 3.「金沢区防災マップ」

資料 4.「横浜市避難ナビ」

資料 5.「家具転倒防止器具取付代行」



※以上の資料は会館に用意してありますので、ご利用ください。

☆関東大震災から 100年 節目の年です。災害への「備え」を再確認しましょう。

「自助」⇒ 自らの身は、自ら守る。

「共助」⇒ 行政からの支援はすぐには届きません。

発災から72時間が生死を分ける境とされています。

消防車・救急車は来ません。隣近所の助け合い ⇒ 共助体制構築を。

